

大淀中学校

所在地 〒531-0076 北区大淀中2-1-11
 電話番号 06-6458-6991
 校長名 有田 伸一郎
 U R L http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j512004



教育目標

【重点目標】
 「生きる力を育む学校づくり」
 ～自分の思いを、自信をもって伝え合える子どもを育てる学校～

【学校教育目標】
 生徒一人一人の願いや実態を正しく捉えとともに学ぶ意欲を育て、心のふれあいと温もりのある、豊かな心を育む教育活動を推進する

沿革

昭和22年 4月 大阪市立大淀第一中学校として、浦江小学校に併設
 昭和24年 5月 校名を大阪市立大淀中学校と改称する
 昭和26年 10月 旧大仁小学校の校地を引き継ぐ
 昭和60年 7月 体育館棟完成
 昭和63年 11月 新校舎(本館、体育倉庫等)完成
 平成 9年 2月 クラブハウス設置
 平成21年 3月 エレベーター設置
 平成24年 8月 格技棟(格技室・多目的室)完成
 平成28年 3月 太陽光発電設備設置
 平成31年 3月 図書館リノベーション(おおよどラーニングcommons)完成
 令和元年 12月 本館南側トイレ改修
 令和 2年 3月 校舎外壁全面塗装
 令和 4年 1月 体育館の冷暖房設置完了

学校運営に関する計画

■計画の概要
 本校では、大阪市教育振興基本計画をふまえ、「安全・安心な教育の推進」「未来を切り拓く学力・体力の向上」「学びを支える教育環境の充実」を重点目標として取り組んでいます。
 また、年度ごとに、各種調査及び学校評価アンケート(保護者・生徒)における調査結果をふまえ、「教育活動グランドデザイン」を策定し、教育活動を進めています。
 「大淀中学校教育活動グランドデザイン(令和4年度)」の詳細は右ページをご参照ください。

■中期目標及び年度目標(学校ホームページより一部抜粋)

- 【安全・安心な教育の推進】**
- ①いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思えるよう取り組み、生徒の意識改革を進める。
 - ②仲間関係を大切に、いじめのない学校づくりに取り組む。
 - ③様々なしくみや取組を通して、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。
 - ④子どもサポート事業を通して、誰とも繋がりのない生徒をゼロにする。
 - ⑤生徒の安全管理や安全確保に取り組む。
 - ⑥防災訓練や啓発を通して、防災意識を高める。
 - ⑦様々な活動を通して、規範意識を高める。
 - ⑧道徳教育を推進し望ましい道徳心を形成する。
 - ⑨支援の必要な生徒の個別最適な教育を充実する。
 - ⑩キャリア教育を通し、「将来の夢や目標を持つこと」や「将来の進路や生き方について考える」生徒の育成を進める。
 - ⑪「自分のことを大切に、他の人の大切さを認めることができる」豊かな人間性を醸成する。
 - ⑫北区事業を活用し「本物に触れる」ことを通して心に響く教育を進める。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ①国語、社会、数学、保健体育、技術・家庭、体育で習熟度別少人数等の授業を推進し丁寧な教育を進める。
 - ②「主体的、対話的で深い学び」を進め「思考力・判断力・表現力」及び「主体的・多様性・協働性」を高める指導を進める。
 - ③教育環境の充実を進め、教育DXを推進する。
 - ④道徳的諸価値の理解を基に、人間としての生き方についての考えを深め、自己肯定感も高める。
 - ⑤支援の必要な生徒に個別の指導計画を作成し、個の課題に応じた自立支援に努める。
 - ⑥相互授業参観等を活用し教師力を高めることを通して、生徒の学力・体力を高める。
 - ⑦健康的な生活習慣を意識づけ、生徒一人一人が健康に気を付けるように取り組む。
 - ⑧学校保健委員会で、課題解決に向けて具体的な活動の推進をする。
 - ⑨学校給食を生きた教材とし、食に関する知識を身につけ食育を推進する。
 - ⑩美化委員会の活動を充実させ、生徒の美化意識向上に取り組む。
 - ⑪各種検診を通して健康について啓発する。
- 【学びを支える教育環境の充実】**
- ①一人一人に個別最適化されたICT環境を生かし、ERや不登校支援といった個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けて、リモート授業による学習支援を実施する。
 - ②スクールライフノートで、生徒の心の状態や日々の状態を可視化し、いじめや不登校などの未然防止・早期発見・迅速な対応に努める。
 - ③学校行事を精選し、始業式・終業式の弾力的運用を活用し、懇談時間等の勤務時間内での適正な実施を通して教職員の働き方改革を推進する。
 - ④毎月のゆとりの日を活用したり、学期ごとに3～4日年次休暇を取得したりできるようにする。
 - ⑤地域の教育資源や元気アップ地域本部と協働した、魅力ある学校づくりを進める。
 - ⑥部活動指導員さんと協働した教職員の働き方改革を進める。

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果

国語	数学	
65	64	平均正答率(%)

■結果の概要・取組の成果と課題
 本校の全国学力・学習状況調査の平均正答率は、国語(令和3年度65%、令和元年度78%)、数学(令和3年度64%、令和元年度65%)で、毎年、全国平均値を上回っているが、今後も継続的に習熟度別少人数授業等の充実や指導法の工夫改善を通して生徒の学力の向上に取り組む。

令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(m)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(m)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	30.67	24.82	44.16	51.20	79.95	8.13	204.22	24.50	43.21
女子	25.09	23.77	44.59	46.81	55.93	9.15	173.60	13.07	49.26

(種目別平均値)

■結果の概要・取組の成果と課題
<男子>8種中、「握力・長座体前屈・20mシャトルラン・立ち幅とび・ボール投げ」の6種目と、さらに、体力合計点も全国平均と大阪市平均を上回った。
<女子>8種中、「握力・上体起こし・20mシャトルラン・立ち幅とび・ボール投げ」の6種目と、さらに、体力合計点も全国平均と大阪市平均を上回った。
 今後、体育の授業等において、これらの数値の体力向上とともに、運動が「できる」「わかる」ことで興味や関心を持ち、主体的に運動に取り組む生徒を増やす。

卒業後の進路

【過去3年間・卒業生総数284名】(令和3年度99名、令和2年度92名、令和元年度93名)
 ※過去3年間の進路先を五十音順に掲載しています。進学者数の3年間の累計が3名以上の場合、学校名の後ろに人数を明記しています。
【国公立】旭(6)、池田、泉尾工業、市岡(6)、茨木、茨木工科、園芸、桜和、大阪公立大学高専、大阪わかば、大手前(11)、隠岐島前、海洋、北千里、北野、柴島(13)、工芸、高津(3)、港南造形、光陵、咲くやこの花(3)、桜塚(10)、桜宮、四條畷、吹田東、水都国際、千里、摂津、大正白稜、津山東、豊島、天王寺、刀根山(7)、なにわ高等支援、西野田工科、農芸、東、東淀川(11)、東淀工業、茨田、港(3)、箕面(6)、箕面東、守口東、淀川工科、淀川清流、淀商業(5)
【私立等】飛鳥未来(4)、生野学園、上宮、英真学園、英風高等専修、追手門学院、大阪(8)、大阪信愛学院(3)、大阪学院大学(4)、大阪学芸、大阪英英学院、大阪産業大学附属(4)、大阪商業大学堺、大阪信愛学院(4)、大阪成蹊女子(4)、大阪星光学院、大阪つば開成、大阪電気通信大学、大阪桐蔭、大阪夕陽丘学園、関西創価、関西大学高等部、関西大学第一(3)、関西大学北陽(3)、関西学院(3)、関西学院インターナショナル、京都インターナショナル、金蘭会、クラーク記念国際(4)、興國(7)、好文学園女子、神戸山手女子、向陽台、香里ヌヴェール学院、コリア国際学園、金光藤蔭、四條畷学園、常翔学園(8)、昇陽(6)、尽誠学園、清風(4)、清明学院、宣真(4)、相愛、創志学園、大商学園(3)、帝塚山、東海大学付属大阪仰星、同志社香里、東朋高等専修、長尾谷、浪速、西大和学園、梅花、東大阪大学敬愛、雲雀丘学園、プール学園、箕面自由学園(8)、明星、桃山学院(3)、八洲学園、代々木アニメーション学院高等部、洛南、履正社、立命館、立命館宇治、立命館守山、ルネサンス大阪、早稲田摂糧、KTCおおぞら高等学院、KTC中央、N、YMCA学院

行事

一泊移住(1年)、職場体験(2年)、修学旅行(3年)、水泳大会、体育大会、文化祭、地区奉仕活動(校区内の清掃活動)、学びTAI(教科外の多様な学びの体験)



大淀中学校教育活動グランドデザイン

大淀中学校教育活動グランドデザインは、「全国学力・学習状況調査」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」等の各種調査結果、及び本校の「学校評価アンケート(保護者)(生徒)」等をふまえ、PDCAに基づいて、本校が教育活動の充実発展に向けて取り組むグランドデザインです。

重点目標

生きる力を育む 学校づくり ～自分の思いを、自信を持って伝え合える子どもを育てる学校～

<学校教育目標>

生徒一人一人の願いや実態を、正しく捉えとともに学ぶ意欲を育て、心のふれあいと温もりのある、豊かな心を育む教育活動を推進する

響育

<心に響く教育>

<めざす子ども像>

おお「大らかな心で 明るくあいさつができる」
 よ 「よく考え 主体的に取り組むことができる」
 ど 「努力を継続し 最後までやり抜くことができる」
 「自分を大切に ひとを大切に 命を大切に」

安心・安全で信頼される学校の実現

- 安心して過ごせる、安全な教育環境を実現します。(大阪市子どもサポートネット) → 教育相談等の機会を通じ、いじめ・不登校・問題行動等に対し、スクールカウンセラー(S.C.)やスクールソーシャルワーカー(S.S.W.)、関係諸機関等と連携して組織で対応します。
- 信頼され誇れる学校づくりを進めます。OYODO PRIDE → R(Research)P(Plan)D(Do)C(Check)A(Action)のサイクルで、学校教育の効果を常に検証して「学校教育グランドデザイン」、「運営に関する計画」の実現と改善に努めます。
- 教育活動の情報発信に努めます。 → 「学校ホームページ」「保護者メール」「学校だより」「学級通信」等を通して情報発信に努めます。
- 地域と協働して、非常災害時等に中学生が地域で活躍できるよう防災教育に取り組みます。

知 「確かな学力」の育成

- 国・社・数・理・英・保健体育で習熟度別少人数等の授業、技・家(1・2年)で少人数授業を行います。
- 問題解決能力を高め、すべての教科で論理的表現力を高めます。
- 複数教科の連携を図りながら授業づくりを進めます。(教科横断的な学習)
- 「主体的、対話的で深い学び」を進め「思考力・判断力・表現力」及び「主体性・多様性・協働性」の指導を推進します。
- 「自主学習・家庭学習の習慣確立」に向けた取組を進めます。
- 教育DXを推進します。(学習者用端末・ICT活用)
- 「教育環境の充実」に努めます。
- 生徒が自ら目標を設定し、英検・漢検等のライセンス取得に取り組めます。

徳 「豊かな人間性」の醸成

- 「心の教育」「命の教育」を推進し豊かな人間性を育成します。
- 3年間を見通し、道徳教育、人権教育、防災教育を推進します。
- 系統的なキャリア教育を推進し「生きる力」の向上につなげます。
- 地域と連携し、教科の枠にとらわれない多様な学び「おおよど学びTAI」を実施します。
- 北区事業を活用し、本物に触れる機会「大阪四季劇場」「天満天神祭亭」での芸術鑑賞を実施します。
- スクールライフノート「心の天気」を活用し生徒理解に努めます。
- E.R.(エンパワメント・ルーム)を活用して生徒の支援を推進します。

体 「健康や体力」の増進

- 生徒の体力の向上に努めます。体幹や柔軟性を高める運動を行い、運動やスポーツに親しみ、関心を高め「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」において、すべての種目で全国平均以上をめざします。
- 「健康についての指導」の充実を図ります。メディアと健康・睡眠について学校保健委員会において保護者とともに考え、取組を進めます。
- 「歯と口の健康教室」の充実を図ります。歯科校医先生のご指導のもと、医療系専門学校との連携を深め、充実を図ります。

【全市共通目標】

- 安心・安全な教育の推進
- 未来を切り拓く学力・体力の向上
- 学びを支える教育環境の充実